

入学準備はできましたか

自分ことは自分でできる訓練を

小学校から大学まで、新しく入学する子どもさんにとて、4月は人生のひとつの関門に立つわけです。新学期は、スタートラインとなり、もうすぐ走りはじめます。

特に小学校へ入学するお子さんのいる家庭では、「みんなと同じように学校へ行けるかしら」「入学前のしつけをどんな方法でしたらよいか」など、あれこれ心づかいをしていることだと思います。今年の新入学児童は3652人ですが、ほとんどの家庭で同じような悩みを持っていることでしょう。

幼稚園などで集団生活を送っていたお子さんなら、学校生活にも比較的早く慣れるようです。しかし、これまでとはまったく環境が変わるわけですから、無理な注文やおしつけはかえって不安をますばかりですので注意してください。

■自分ことは自分で

小学校は保育所ではありません。体操の時など自分で着替えなどできるように習慣づけましょう。また、自分の名前を書いたり読める。あいさつができる。ハイとイイエの意志表示ができる。用便をひとりでたせるなど、最低必要なことは身につけさせてください。

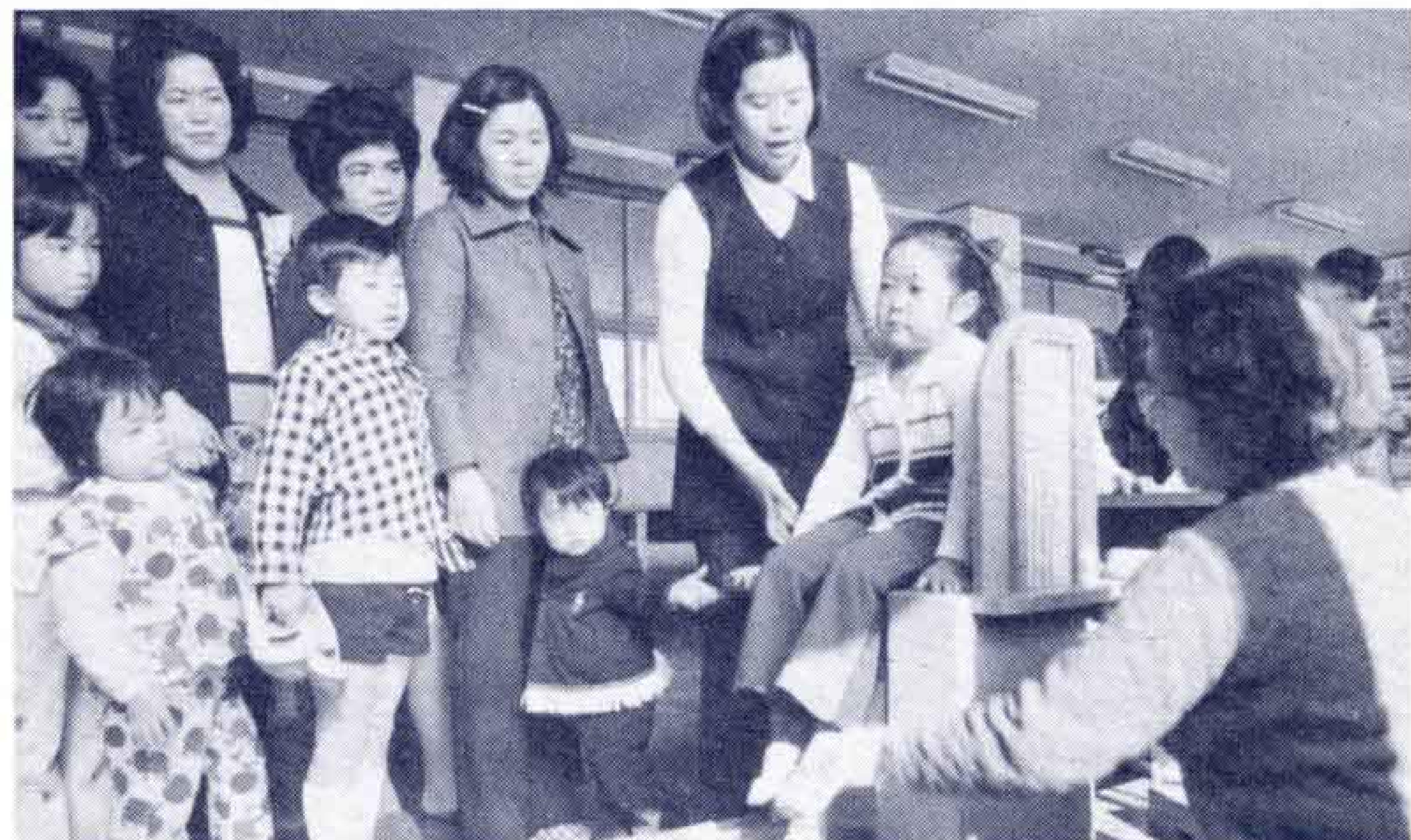
■病気の治療は入学前に

学校生活で大切なものは健康です。ふだん病気らしい病気もせず、元気な子どもさんのなかにも、耳や鼻の病気にかかる

っている場合が多くあります。せっかくの楽しい学校生活もできなくなりますから、入学前に治療をすませてください。

■学校への通学は安全ですか

小学生の交通事故のほとんどが、学校への行き帰り、忘れ物を取りに帰った時などに起こっています。学校へ行くときは、笑顔で時間に余裕をもたせ、忘れ物のないように送り出してください。また通学路で実地訓練をして、正しい交通ルールを覚えさせることも大切です。



【健康診断もすみあとは入学を待つばかり】

岳陽中学校が4月に開校

広見小と丘小の6年生を収容

広見小学校と丘小学校の6年生を収容する新しい中学校の建設を昨年7月から傘木に進めていますが、校舎もほとんどできあがりました。名前も「岳陽中学校」

に決まり、4月から市内で14番目の中学校として開校します。

建設地は丘小学校の約1.5ha東側の丘陵地で、総面積は28.844平方mです。敷地

を3段階に別け、中央に校舎、北側へ運動場をつくりました。南側は将来体育館やプールの建設を行なうので、あけてあります。校舎は鉄筋コンクリート造り4階建て、総工費2億3840万円で普通教室15室、理科室、調理室などの特別教室を3室つくりました。

岳陽中学校は、広見小学校と丘小学校の6年生229人（男子124人、女子105人）を収容し、1年生だけの中学校としてスタートします。

なお、校舎の建設とあわせて、通学路の整備も進めています。しかし、学校の回りや通学路にあまり住宅がなく、人通りも少ないので、地区の青少年補導委員のみなさんにお願いして、巡回などを行なっていただき、事故が起らぬよう十分注意します。



【最後の仕上げを急ぐ岳陽中学】